

平成 29 年度の家庭ごみの減量化・資源化推進への取組状況について

1. 住民説明会の開催

①概要

新たに始まる金属類の分別収集、及び家庭ごみの減量化・資源化についての説明会を、町内会単位及び小学校区単位で開催した。

実施期間 平成29年10月～12月

開催回数 591回

参加人数 12,289人

※その他、4月から12月にかけて、市政出前トーク（32回、1,056人）や分別説明会（91回、2,318人）において、上記内容を説明した。

②出された主な意見

- ・「普段、疑問に思っていたことや分からなかったことが聞けて良かった。」
- ・「古紙が簡単に出来るようになって助かる。」
- ・「今回の分別方法の変更（金属類）について、その目的や理由を教えてほしい。」
- ・「町内会未加入者の分別やごみ出しマナーが悪いので、町内会未加入者に対しての周知を強化してほしい。」
- ・「地区外から違反ごみが持ち込まれており困っている。」

2. 平成30年1月からの新しい取組みについて

①金属類の分別収集

月2回の「もやせないごみ」の日のうち、1回を「金属類」の日として、金属製品及び電化製品等を資源物として収集する。収集した金属類は、民間施設にて破碎・選別を行い、鉄やアルミ等の資源化を図る。

開始月：平成30年1月

収集日：第1または第2水曜日

②古紙の収集方法の変更

分別の分かりにくい「紙箱・包装紙等」と「雑誌類」をまとめて出せるようにするとともに、古紙を紙袋に入れても排出できるようにする。

③衣類の対象拡大

衣類の対象に、毛布・枕カバー・シーツ・カーテン・レースカーテン・タオル・ハンカチ・帽子・ネクタイを加える。

3. ホームフードリサイクルグリーン事業の実施

資源循環実感プロジェクトとして、市民がダンボールコンポスト等で作った堆肥をNPOと協働し、観光農業公園を活用して生ごみの資源化を推進する。

（ダンボールコンポスト講座）

開催7回 受講93世帯 ※今年度は残り1回開催予定

4. 広報

①市民のひろば

- ・コラム「ごみマイナス100gへの道」の連載（28年11月号から）
- ・12月号 特集記事「1月から「金属類」の日が始まります！」

②ごみ分別アプリの配信

- ・平成28年11月配信開始
- ・平成29年12月末現在実績 ダウンロード数7,540件 アクセス数159,589回

③市政広報番組

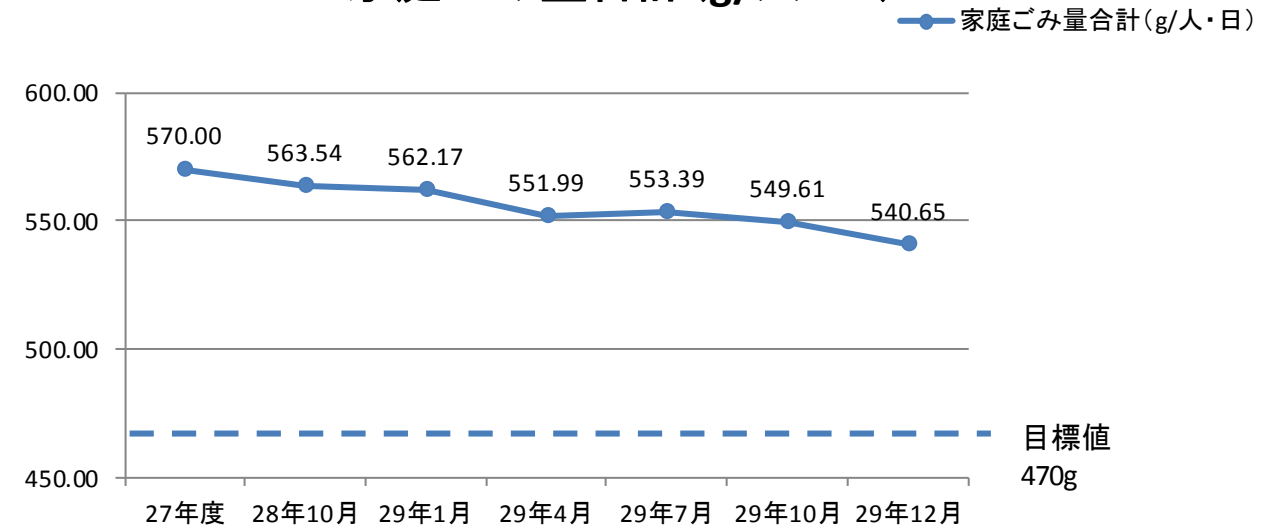
- ・KTS ぐっとグッドかごしま
- ・KKB かごしま元気BOX

④イベント出展・チラシ配布等

- ・29年5月14日 農林水産春まつり、錦江湾はなまつり
- ・29年6月3日～4日 環境フェア in 山形屋
- ・29年10月22日～23日 環境フェスタ
- ・中小企業のひろば30年3月号（予定）

（参考）一人1日当たりの家庭ごみ量の推移

家庭ごみ量合計(g/人・日)



	27年度	28年10月	29年1月	29年4月	29年7月	29年10月	29年12月
家庭ごみ量合計(g/人・日)	570.00	563.54	562.17	551.99	553.39	549.61	540.65
減量効果		△6.46	△7.83	△18.01	△16.61	△20.39	△29.35

（主な取り組み）

- 28年10月～12月 「家庭ごみの減量化・資源化のための住民説明会」開催
- 11月～ ごみ分別アプリの配信
- 29年4月～ ホームフードリサイクルグリーン事業の実施
- 29年10月～12月 「家庭ごみの新たな分別にかかる住民説明会」開催
- 30年1月～ 「金属類」の分別収集開始